

記載例

様式第6の3

認定申請書

(中小企業における経営の承継の円滑化に関する法律施行規則第6条第2
同条第24項の事由に該当する場合)

申請書類を郵送する日
又は直前の年月日を記
載してください。

令和〇年〇月〇日

国の様式を使用する場合、「都道
府県知事」⇒「神奈川県知事」に
修正してください。

神奈川県知事 殿

会社所在地、会社名、代表者
の氏名は、会社の登記簿謄本
と同様の記載とします。代表
者の氏名は記名で差し支えあ
りません（押印不要）。

郵便番号 231-0021
会社所在地 神奈川県横浜市中区日本大通1
会社名 株式会社かながわ中小製造
電話番号 045-210-1111
代表者の氏名 日本 一郎

中小企業における経営の承継の円滑化に関する法律（以下「法」という。）第12条第1項
の認定（中小企業における経営の承継の円滑化に関する法律施行規則（以下「施行規則」と
いう。）第6条第23項の要件及び同条第24項の事由に該当する場合に限る。）を受けたい
ので、下記のとおり申請します。

記

1 主たる事業内容	自動車部品等の製造
2 資本金の額又は出資の総額	10,000,000円
3 常時使用する従業員の数	48名
4 財務状況	

いずれの項目も、添付資料
（登記事項証明、従業員数
証明書等）と整合した内容
を記載してください。
なお、4の財務状況は（別
紙3）に記載するので、こ
こでは特に記載しません。

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とする。
- 2 次に掲げる書類を添付する。
 - (1) 申請書（別紙1及び2を含む。）の写し



(別紙1)

純資産の額が一定の額以上であることその他の
経済産業省令で定める要件を備えているものであること

1 直前の決算における以下要件への充足状況

① 資産超過であるか

貸借対照表の純資産の合計額を記載してください。

純資産合計額 = 152,358,450円 > 0

② EBITDA 有利子負債倍率が 15 倍以内であるか

下記の計算結果に基づき、EBITDA 有利子負債倍率を記載してください (15 倍以内が要件になります)。

EBITDA 有利子負債倍率 = 1.75 倍 ≤ 15

〔計算式〕 (借入金・社債－現預金) ÷ (営業利益＋減価償却費)

借入金・社債 (105,378,000) 円 － 現預金 (53,753,000) 円
営業利益 (20,712,000) 円 + 減価償却費 (8,750,000) 円

下記の記載要領のとおり、決算書の各勘定科目の数値を () 内に記載して、これに基づき EBITDA 有利子負債倍率を算出します。

(記載要領)

- 1 勘定科目の数値については、決算書上の財務数値をそのままご記入ください。
- 2 ②については「営業利益＋減価償却費」は「0」(ゼロ)を超えていることが必要です。「借入金・社債－現預金」は「0」(ゼロ)以下でも対象となります。
なお、減価償却費は、営業外費用や特別損失に計上されているものは含めず記載してください。

(別紙2)

代表者が中小企業者の金融機関からの借入れによる債務を
保証していることにより、事業活動の継続に支障が生じていること

1 該当事由

以下の事由について、当該事由に該当する旨を記載した上、提出書類として記載されている書類を添付する。

(1) 代表者が中小企業者の金融機関からの借入れによる債務を保証していること

代表者名	金融機関名	借入日（契約日）
日本 一郎	海老名銀行	平成〇年〇月〇日

(提出書類)

金融機関（中小企業信用保証協会）からの借入れ及び代表者が当該借入れ

保証人になっている代表者名（現代表者に限る）、金融機関名、借入日を記載してください。なお、複数の借入について経営者保証を提供している場合には、その借入のうち何れか（最新の借入など）の記載で構いません。

の借入

(2) 経営の承継を予定する後継者が存在していること及び経営の承継の具体的な計画が策定されていること

後継者名	経営承継予定時期
日本 継一郎	令和〇年〇月〇日

(提出書類)

記入、記名済みの別添様式

申請日において決まっている後継者の氏名と経営承継の予定時期を記載してください。

(留意事項)

本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査がある。

(別紙2・別添)

事業承継計画書

住 所 神奈川県横浜市中区日本大通 1
 法人名 株式会社かながわ中小製造
 代表者名 日本 一郎

この欄は、各者が自署してください。

別紙2の「経営承継予定時期」と同じ年月日を記載。

1. 事業承継の概要

現代表者	氏名	年齢	事業承継予定日																																				
	日本 一郎	68歳	令和〇年〇月〇日																																				
後継者	氏名	年齢	被承継者との関係																																				
	日本 継一郎	45歳	長男																																				
事業承継理由	現代表者が高齢であるため																																						
後継者の経歴	昭和〇年〇月〇日 〇〇大企業入社 平成〇年〇月〇日 〇〇大企業を退社し、株式会社かながわ中小製造に入社 令和〇年〇月〇日 取締役就任																																						
株主構成の推移	<table border="1"> <thead> <tr> <th>株主氏名</th> <th>被承継者との関係</th> <th>持株数</th> <th>株主氏名</th> <th>被承継者との関係</th> <th>持株数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日本 一郎</td> <td>本人</td> <td>180株</td> <td>日本 継一郎</td> <td>長男</td> <td>200株</td> </tr> <tr> <td>日本 良子</td> <td>妻</td> <td>20株</td> <td></td> <td></td> <td>株</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>株</td> <td></td> <td></td> <td>株</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>株</td> <td></td> <td></td> <td>株</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>200株</td> <td colspan="2">合計</td> <td>200株</td> </tr> </tbody> </table>			株主氏名	被承継者との関係	持株数	株主氏名	被承継者との関係	持株数	日本 一郎	本人	180株	日本 継一郎	長男	200株	日本 良子	妻	20株			株			株			株			株			株	合計		200株	合計		200株
株主氏名	被承継者との関係	持株数	株主氏名	被承継者との関係	持株数																																		
日本 一郎	本人	180株	日本 継一郎	長男	200株																																		
日本 良子	妻	20株			株																																		
		株			株																																		
		株			株																																		
合計		200株	合計		200株																																		
円滑な事業承継に向けた準備	(内外の関係者との調整、後継者の教育、その他事業承継に係る課題及び解決策等) 後継者は当社入社後、製造の各工程を経験し生産技術や生産管理を習得。取締役就任後は、総務で財務・庶務に従事するとともに、昨年より主要取引先や金融機関との調整等に代表者に同行するなどし後継者として関係者に認知されつつある。設備の老朽化による生産性の低下やIT化の遅れなどが課題であるが、後継者を中心にプロジェクトチームを組み、新たな生産方法や最新鋭設備導入、IT化等を推進している。																																						

2. 収支計画

(単位：千円)

	前期実績 (2022年9月期)	今期見込 (2023年9月期)	計画1期目 (2024年9月期)	計画2期目 (2025年9月期)	計画3期目 (2026年9月期)	計画4期目 (2027年9月期)
売上高	886,230	912,358	940,000	968,000	997,000	1,027,000
経常利益	12,250	15,358	18,000	25,000	30,000	40,000

前期決算書の売上高と経常利益を記載してください。